

ふるさと小野町会
ふれあい通信

ふるさとの桜前線を想う

吉田 公平 (合津作出身)

小野町の皆様こんにちは、私は東京支部の会員です。二〇〇四年は、相次ぐ自然災害が多く、台風、豪雨、新潟中越地震等に該当する地域にお住まいの方々は、ご苦労されている事と思います。また、景気の動向は、外需の好況より中小企業が順調に推移しているようですが、消費者には相変わらず厳しい経済状態におかれています。

昭和三十四年卒業生の同級会の案内状が昨年ありましたが、仕事の都合で残念でしたが見送りました。神奈川県相模原浄水場の改修工事に入っております。工期が平成十七年二月であり、完了すれば飲料水を神奈川県下の皆様方へ供給できます。

さて、ふる里小包便は、小野町の香りを美味しくいただきました。師走の忙しい時期に、生産者や宅配の企画に携わった方々、ありがとうございました。

四月の桜の季節に花見に行ってみたいなと考へます。夏井の千本桜や、小野町各地に桜の名所があります。私の実家のそばに、高山桜があります。樹齢推定五〇〇年とも言われており、四月は中旬頃が見頃だろうか、と考えたりしておりますが、どうでしょう。

ふる里小野町は、今年雪が多いと聞いております。ふる里小野町の皆様方、風邪に注意し、どうぞご自愛ください。



こんにちは!
パトリシアです

先月私は友達の結婚式へ行きました。日本とアメリカの結婚式の違うところをたくさん気がつきました。三々九度と榊の習慣を始めてみて、面白かったです。そして、新婦の白無垢と新郎の羽織袴はとても美しかったです。二人の友達の日本らしい姿を見たらすこしびっくりしました。しかし、本当に素敵でした。

結婚式の前に新郎と新婦は一緒にいたのを見たら、私はびっくりしました。アメリカでは、式が始まるまで新郎と新婦は必ず会わないようにしています。結婚式の前に新郎は新婦のドレスだけでも見てしまうと不幸になるという迷信があります。

もう一つのびっくりしたことは、日本では新郎と新婦はキスをしないということでした。アメリカの結婚式の終わりの方には二人は必ずキスをします。そして、披露宴でも、好きなときにお客さんのみなさんはナイフとシャンペングラスをちんと鳴らして新婚夫婦にキスを願います。お客さんはそれで盛り上がり、何回もしますので、夫婦も何回もキスをしなくてはなりません。

もう1つのアメリカの言い伝えは "something old, something new, something borrowed, something blue" といい、新婦は古いもの、新しいもの、借りたものと青いものを一つずつ必ず着るといいます。古いものは新婦の家族と前の生活を表して、新しいものは新郎と一緒にの未来を表します。借りたものは家族や友達はいつでも手伝えてあげてを新婦に思い出させるためです。青いものは新婦の誠実と心の清らかさのシンボルです。

習慣の違いと関係なく、アメリカと日本の結婚式の希望と幸せの雰囲気は全く同じですね。新婚夫婦の笑顔は本当に素敵と思いました。お二人は絶対に幸せになります。



友人の結婚式から

Last month I went to the wedding ceremony and reception of two of my Onomachi friends. I learned a lot about differences between Japanese and American wedding traditions. The traditions of san san kudo, and sakaki were both interesting to watch. Also, the traditional wedding clothes were very beautiful. I have never seen my friends look so "Japanese."

I was surprised to see the bride and groom together before the wedding ceremony. In America, the bride and groom cannot see each other until the ceremony starts, so the groom doesn't see the bride's wedding dress until the ceremony starts in the church. I was also surprised that the bride and groom don't kiss very much in Japan. In America the bride and groom kiss once at the end of the ceremony.

Then, during the reception, the guests make noise by clinking their knives and glasses together to ask the bride and groom to kiss. The guests have a good time doing so, and the bride and groom end up kissing a lot.

Another superstition in America is that the bride wears "something old, something new, something borrowed and something blue." The old object reminds the bride of her family and her old life and the new object is to show her bright future with her husband. The borrowed object reminds her that there will always be friends and family to help her in difficult times. Finally, the blue object shows the bride's faithfulness, loyalty and purity.

Regardless of the different traditions, the feelings of celebration, hope and happiness are exactly the same in Japan and America. I have never seen such big smiles on my faces. I think they will be happy forever.